

照明器具ご使用についての安全上のご注意

⚠ 警告

| | | |
|--|--|---|
|  | <p>感電のおそれがあります</p> <p>◇器具の交換やお手入れの際には、必ず電源を切ってください。</p> <p>◇異常時（煙が出たり、変な臭いがする時）には、速やかに電源を切ってお買い上げの販売店にご相談ください。</p> |  |
|  | <p>感電・火災のおそれがあります</p> <p>◇器具及び部品の改造をしないでください。</p> <p>◇器具のすきまに、異物（金属類や燃えやすい物等）を差し込まないでください。</p> |  |
|  | <p>火災のおそれがあります</p> <p>◇器具を布・紙等でおおったりしないでください。</p> <p>◇又カーテン・揮発物等の燃えやすいものに近づけないでください。</p> |  |

⚠ 注意

- ◇器具の保守・お手入れ等で器具を回転させたり、引っ張ったり、振動や衝撃を加えたりしないでください。器具落下によるけがの原因となることがあります。
- ◇明るく安全に使用していただくために、器具を定期的に（6ヶ月に1回程度）清掃、点検してください。器具のネジや部品のゆるみがないか、損傷、着脱、がないかお調べください。
- ◇器具に水をかけたり、水の中につけて洗わないでください。感電・火災の原因となることがあります。絶対になさらないでください。
- ◇器具の下に温度の高くなるストーブや、発熱体を置かないようにしてください。器具の変形や火災の原因となることがあります。
- ◇照明器具には寿命があります。設置後およそ8～10年経過しますと外観に異常が無くとも内部の劣化は進行しています。3～5年に1回は、電気工事店等の専門家による点検を実施していただき、不具合がありましたら交換ください。（使用条件、使用環境で異なりますが、一般に照明器具の寿命の目安は10年です。使用条件は周囲温度30℃、1日10時間点灯、年間3,000時間点灯。JIS C8105-1解説による）



保守とお手入れ

⚠ 注意

必ず電源を切って行ってください。感電・やけどの原因になります。

お願い

- ◇器具のお手入れの際に、ガソリンやシンナー・ベンジン等揮発物で拭いたり、殺虫剤をかけたりしないでください。変色・破損の原因となります。汚れがひどい場合は、やわらかい布を中性洗剤に浸し、よくしぼってふきとり、乾いたら、柔らかい布で仕上げてください。
- ◇ぬれた手で器具に触らないでください。
- ◇点灯中および消灯直後のランプにさわらないでください。やけどの原因となることがあります。



お読みになりましたら、この取扱説明書は、いつでも見られる所に、大切に保管してください。

アフターサービスのお問い合わせ



商品に関するご相談およびお問い合わせは、器具本体の表示に書いてある型番をご確認のうえ、お買い上げいただきました販売店・工事店へお気軽にご連絡ください。部品についてのお問い合わせは、「部品名称」のイラストをご参照ください。

お客様相談窓口

ナビダイヤル  0570-550-575
(全国共通番号)

受付時間（土日祝を除く）10：00～17：00
中部地区、関西地区は各ショールームの営業日に準じます。

通話料はお客様の負担となります
PHSからは接続できません

<http://www.yamagiwa.co.jp/>

取扱説明書

LUCÉPLAN



このたびは、YAMAGIWAの照明器具をお買い上げくださり誠にありがとうございます。この説明書をよくごらんの上、正しく取り付け、正しくご使用ください。お読みになりましたら、この取扱説明書は大切に保管してください。

●電気工事は電気工事店（有資格者）におまかせください。一般の方の工事は法律で禁止されています。

目次

| | |
|-------|--|
| 1 ページ | : 照明器具の取付（施工）についての安全上のご注意 |
| 2 ページ | : 器具外形図、定格表 |
| 4 ページ | : 照明器具ご使用についての安全上のご注意 保守とお手入れ・アフターサービスのお問い合わせ |
| 別 紙 | : 器具の取付方法 |

照明器具の取付（施工）についての安全上のご注意

⚠ 警告

| | |
|---|--|
|  | <p>火災のおそれがあります</p> <p>◇電源接続の際は、取扱説明書の取付方法にしたがって確実に行ってください。</p> |
|  | <p>落下によるけがのおそれがあります</p> <p>◇取付は取扱説明書の取付方法にしたがって確実に行ってください。</p> <p>◇器具の取付は、取付ける天井の強度を確認し、質量に耐えるところに確実に行ってください。強度が不足している場合は、補強工事をしてから取付けてください。</p> |
|  | <p>感電のおそれがあります</p> <p>◇工事が完了するまでは、必ず電源を切っておいてください。</p> <p>◇器具の取付けの際には、必ず電源を切ってください。</p> |
|  | <p>火災のおそれがあります</p> <p>◇器具に表示されている以外のランプは取付ないでください。</p> |
|  | <p>落下によるけがのおそれがあります</p> <p>◇取付部のまわりに極端な突出部のある所に、器具を取付けないでください。</p> |

⚠ 注意

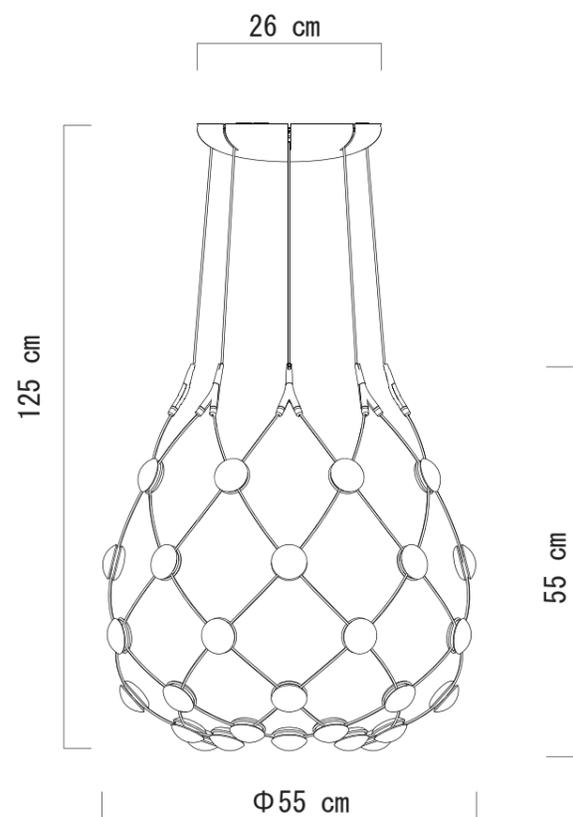
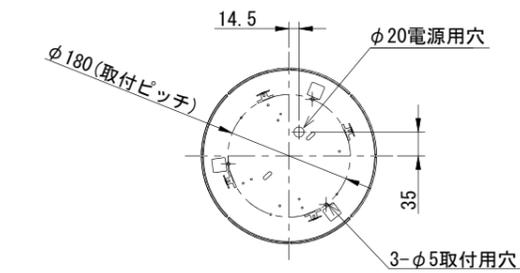
- ◇電気工事は電気工事店（有資格者）におまかせください。一般の方の工事は法律で禁止されています。
- ◇器具取付の際に、天井の化粧板が厚くて同梱のネジでは十分締め付けられない場合には、同じ径の長いネジをご使用ください。器具落下によるけがの原因となることがあります。
- ◇取付けた器具を説明書に従わず無理に回転させたり、引っ張ったり、振動や衝撃を加えたりしないでください。器具落下によるけがの原因となることがあります。
- ◇灯具の着脱は両手で静かに扱い、取付けは確実に行ってください。落下によるけがの原因となります。
- ◇調光器に対応していない器具は、調光器を使用しないでください。火災の原因となります。
- ◇この器具は屋内用器具ですが、風呂場等の湿気や水気の多い場所では使用できません。屋外では使用しないでください。感電・火災の原因となります。
- ◇器具取付の際は、壁紙・クロス貼り等の接着剤等が十分乾燥してから器具を取付けてください。メッキや塗装等の変色や、さびの原因となります。
- ◇器具に表示された定格電圧以外の電圧で使用しないでください。定格電圧を超えた電圧でご使用になりますと火災の原因となります。
- ◇周囲環境温度は0℃～35℃の間でご使用ください。
- ◇振動や衝撃のあるところでは使用しないでください。不点灯、短寿命、落下の原因になることがあります。

お願い

電気工事店様へ…工事が終わりましたら、この取扱説明書を、必ずお客様へお渡しください。

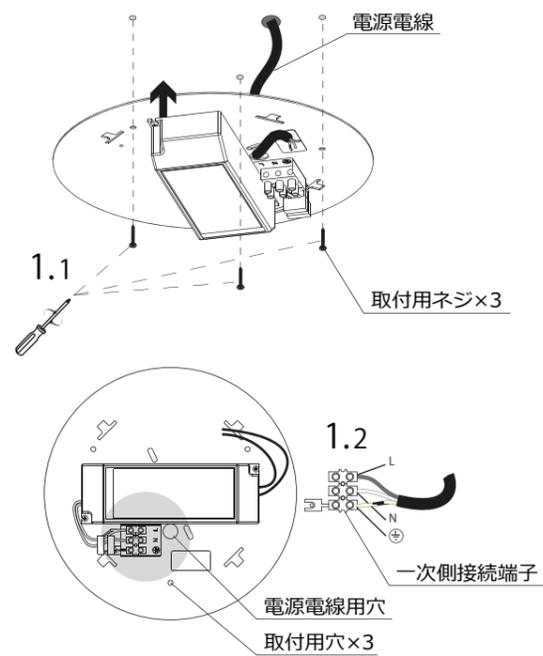
器具外形図、定格表

器具外形図



取付方法

※取付の前に、必ず電源を切ってください。
 ※傾斜天井には取付できません。



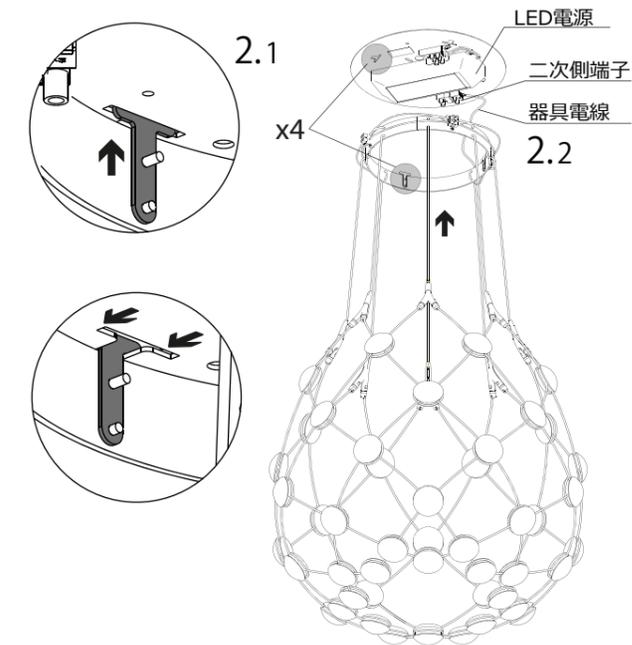
天井に取付ネジで取付板をネジで固定します。取付の際は天井材の補強のある位置に取付けてください。(図1.1)
 不備がありますと器具落下の原因となります。

電源電線を一次側接続端子に接続します。アース線がない場合は電源電線のみを接続してください。(図1.2)

定格表

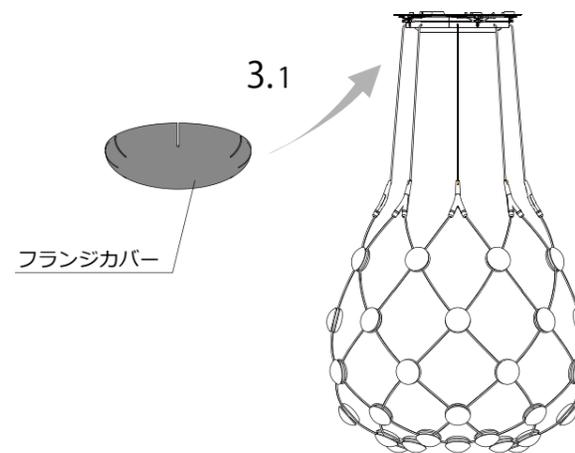
| カタログNo | 型番 | 定格 | 消費電力 | 適合ランプ | 質量 |
|--------|--------------|-----------------|------|------------------|-------|
| F-289 | V3FC-12Z7-00 | 100V 50/60Hz | 30W | LEDモジュール (2700K) | 2.3kg |

※ 本品の規格および外観は予告なしに変更することがあります。ご了承ください。

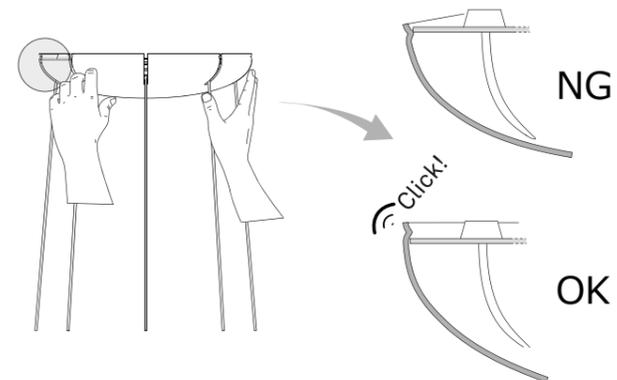


器具を持ち上げ、T字具4つを取付板の穴に合わせて差し込み、スリットにはめ込みます。(図2.1)

器具電線をLED電源の二次側と接続します。(図2.2)

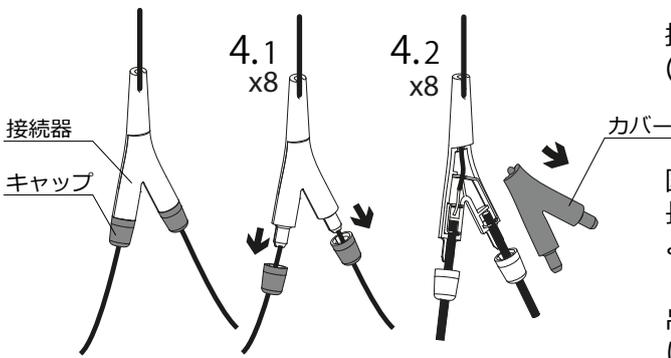


フランジカバーのスリットに器具電線をとおし、最後に取付板に押し当てて、カチッと鳴るまで確実にはめてください。(図3.1)



別表

全長の調整方法 (※注意！ 短いほうにのみ調整が可能です)



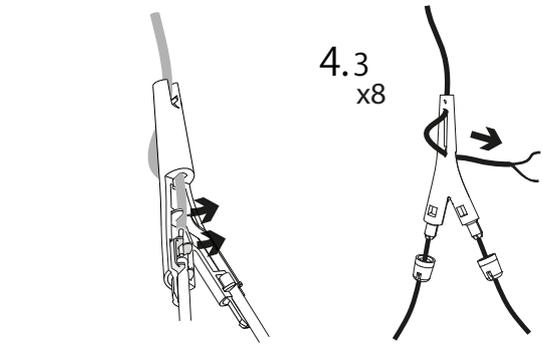
接続器のキャップをはずし、カバーをはずしてください。(図4.1-4.2)

図4.3のように電線を接続器から外して引きだし、希望の長さでカットします。その際、8本すべて同じ長さになるよう注意してください。(図4.4-4.5)

吊り電線の外皮をむき、外側の銅線(マイナス)を図のようにカットします。(図4.6)

※注意！ 電線のひげが出ないように、きれいにカットしてください。

※注意！ 中心の白い外皮(プラス)はむかないでください。



吊り電線を接続器に再度セットします。(図4.7)
接続器内のクランプに確実に押し込んでください。

接続器のカバー、キャップの順にはめてください。

